

令和2年度睦地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

①地域活動の担い手が高齢化により不足している状況が続いており、活動の発展や活性化が図れない現状です。自主事業からボランティアに移行はされても地域活動への参加までには至りません。各関係機関と連携し、人材発掘につなげていきたいと考えています。また、5職種が連携し60代前半を対象とした事業を企画、運営し、新しい人材が来館し地域活動にも興味を持っていただけるような事業展開を目指していきたいと思っています。

②複雑な家族関係や相談内容も困難なケースが増えており、地域の見守りが重要であるため様々な関係機関(民間企業や店舗を含む)との連携を深めながら情報共有に努めます。また、福祉施設が点在している地域であることを生かし、こども、障害児、者、高齢者が自然と交流を図れるよう連携し取り組んでいきます。

新規
継続

—具体的な取組内容—

5職種で連携し60代前半を対象とした連続講座を企画・運営する。内容を工夫し、地域活動に興味を持っていただく等人材の発掘に取り組み、地域活動の活性化を図れるよう努める。

エリア内の店舗の位置情報や配達情報を整理し、紙面化する。買い物が難しい高齢者や民生委員、ケアマネジャー等に地域資源情報として配布を行う。

担当エリアで活動する子ども食堂同士の情報交流の場を持ち、活動の安定化を図るためのネットワークの構築を図る。あわせて、区役所、区社協、ケアプラザ、関係機関等と連携する場を持ち、継続的に地域支援を行う。

介護予防教室およびサロンの出張により、地域の情報の収集ができるよう努める。

こどもから高齢者まで多世代の方に認知症について普及啓発を行い、地域全体で見守り体制の構築を目指す。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から、予定していた事業の開催ができず十分な取り組みが行えませんでした。新規で計画していた60代前半を対象とした連続講座も、見合わせる結果となりましたが、講師とのつながりからコロナ禍での具体的な活動を学ぶ講座を実施しました。その他も安全を考慮し規模の縮小や形を変えての支援を行いました。子供食堂は形態を変えパントリーが中心となり、また新たな支援団体とのつなぎを行い運営の安定化に繋がりました。南区青少年地域活動拠点と連携し、高齢者や介護予防サポーターと交流を図る企画の実施や睦コミュニティハウスと協働で認知症サポーター養成講座の開催等、地域の施設、団体と連携を図りました。今後の展開を検討し地域への普及活動に生かせればと考えます。前年度の地域ケア会議のながれから「横浜市店舗向け認知症ガイド」の配布や地域ケア会議を行った蒔田団地の各階段の掲示板に地域包括支援センターのチラシを掲示していただくことで、今後も地域の見守りの強化に取り組んでいきたいと考えます。

区からのコメント

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、ケアプラザ全体で取り組む予定だった担い手発掘に関する事業の展開ができなかったことは残念でした。しかしながら、民生委員や町内会長、活動する団体や活動者へのヒアリングを丁寧を実施するなど、地域の声を吸い上げる取組を続けてこられました。結果、ケアプラザへの信頼関係が深まり、住民と地域ケアプラザがともに課題解決に向けて取り組む土台ができていていると感じています。

子ども食堂や高齢者サロン等の地域活動支援については、コロナ禍での連絡会開催やコーディネーター派遣、各種機関との連携を積極的にを行い、活動継続や発展につながりました。あわせて、「買い物マップ」を作成することで、商店街(店舗)と顔の見える関係づくりの礎になったと思います。住民一人ひとりが、困りごとを抱えて孤立することなく、早期対応につながる「見守り」の仕組みづくりを目指し、継続的な取組に期待しています。

令和2年度睦地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の選択はホームページやパンフレット等で複数紹介を行い、利用者・家族に決定して頂く等公正・中立を厳守する。 ・貸館利用については、マニュアル通り毎月1日に電話申し込み、重複した場合は抽選を行い公平に対応する。 ・誰もが、施設に対して意見や相談しやすいようにアンケートやご意見箱を設置している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等で事故防止や個人情報についての研修を行う。個人情報が含まれる、書類の提出や郵送に関しては必ずダブルチェックを行うことを徹底する。 ・所長会で報告のあった事故報告を職員会議で共有し検討、意見交換を行い、ヒヤリハット報告の意識を高めている。 ・複合施設として、安全衛生委員会を月1回行い、施設全体の危険箇所の確認、リスクについて共有していく。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の選択にあたっては、ホームページやリストにて情報提供し、選択していただく等偏ることないよう努めた。貸館利用に関しては、コロナ感染防止の観点から、中止せざる得ないサークルもあったが丁寧に説明し理解を頂いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の研修や取り組みを徹底した。郵送物や個人情報の入力にはダブルチェックを行っている。安全衛生委員会ではコロナ対応や感染情報の共有を行う等対策を行った。施設全体の安全対策にも検討を行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランの中に地域のインフォーマルサービスを組み込む等、地域の特性を生かした支援ができています。 ・地域の中で介護予防の活動が継続的に出来るよう、生活支援コーディネーター及び地域活動交流コーディネーターとの情報共有・協力体制が構築できています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に研修に参加し、自己研鑽に努め伝達研修を行うことで事業所全体のスキルアップを図る。 ・地域ケア会議の参加や民生委員との交流会にも出席し、地域住民や関係機関と連携を図る。 ・インフォーマルサービス利用を検討した居宅介護計画書を作成、ケアプラザの他部署とも連携し、地域の情報共有を図る。
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 看護師 1名(常勤) 社会福祉士 1名(常勤) 予防プランナー 1名(常勤)	管理者1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー2名(常勤兼務・常勤) ケアマネジャー 2名(常勤)
契約者数	ケアプランにインフォーマルサービスが位置づけられるよう情報提供を行い、利用者の意欲向上にもつながった。年度末時点 予防支援 107名	週に1度、定期的にミーティングを行い、情報共有を行い、介護保険制度の改正にも備えた。年度末 利用者数 91名

令和2年度「横浜市陸地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動交流＞

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	19,056,604	100,000	19,156,604	19,156,604	0	指定管理料
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	50,000		50,000	0	50,000	なし
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	なし
自動販売機手数料	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
収入合計	19,106,604	100,000	19,206,604	19,156,604	50,000	

支出の部

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
人件費	11,035,484	0	11,035,484	12,267,532	△ 1,232,048	
本俸	8,799,863		8,799,863	9,621,280	△ 821,417	本俸
社会保険料	1,293,621		1,293,621	991,042	302,579	社会保険料
手当計	900,000		900,000	1,487,216	△ 587,216	期末・資格・調整・通勤手当等
健康診断費	42,000		42,000	17,806	24,194	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	なし
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	なし
その他	0		0	150,188	△ 150,188	その他
事務費	650,000	0	650,000	2,221,045	△ 1,571,045	
旅費	5,000		5,000	450	4,550	交通費
消耗品費	154,000		154,000	319,436	△ 165,436	コピー用紙・文房具・洗剤等
会議随い費	0		0	0	0	なし
印刷製本費	100,000		100,000	378,356	△ 278,356	チラシ・広報紙印刷
通信費	120,000		120,000	624,675	△ 504,675	電話代、切手、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	15,000		15,000	0	15,000	なし
図書購入費	0		0	0	0	なし
施設賠償責任保険	70,000		70,000	85,600	△ 15,600	施設賠償責任保険
職員等研修費	3,000		3,000	0	3,000	研修受講費
振込手数料	50,000		50,000	47,886	2,114	振込手数料
リース料	100,000		100,000	10,500	89,500	印刷機
手数料	3,000		3,000	30,000	△ 27,000	点検手数料
地域協力費	30,000		30,000	53,500	△ 23,500	町内会費等
その他	0		0	670,642	△ 670,642	リース、パソコン保守等
事業費	1,142,000	0	1,142,000	134,867	1,007,133	
運営協議会経費	42,000		42,000	42,000	0	運営協議会経費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,100,000		1,100,000	92,867	1,007,133	自主企画事業費
その他	0		0	0	0	なし
管理費	4,950,000	0	4,950,000	3,102,766	1,847,234	
光熱水費	800,000		800,000	692,797	107,203	電気・ガス・水道
清掃費	1,800,000		1,800,000	1,145,810	654,190	清掃費・室内ワックス・マット交換
機械整備費	500,000		500,000	182,490	317,510	セキュリティ整備
設備保全費	1,850,000	0	1,850,000	689,299	1,160,701	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	26,070	73,930	ガスヒートポンプ
消防設備保守	100,000		100,000	12,702	87,298	消防設備点検・保守
電気設備保守	100,000		100,000	30,397	69,603	電気工作物点検・保守
害虫駆除清掃保守	80,000		80,000	27,393	52,607	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0	0	0	なし
その他保全費	1,470,000		1,470,000	592,737	877,263	昇降機保守・緑化
共益費	0		0	0	0	なし
その他	0		0	392,370	△ 392,370	wifi設備費
修繕費	474,000		474,000	463,947	10,053	修繕費
公租公課	855,120	0	855,120	1,226,753	△ 371,633	
事業所税	0		0	0	0	なし
消費税	855,120		855,120	1,226,753	△ 371,633	消費税
印紙税	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
支出合計	19,106,604	0	19,106,604	19,416,910	△ 310,306	
差引	0	100,000	100,000	△ 260,306	360,306	

自主事業費 収入	50,000	0	50,000	0	50,000	
自主事業費 支出	1,100,000	0	1,100,000	92,867	1,007,133	
自主事業 収支	△ 1,050,000	0	△ 1,050,000	△ 92,867	△ 957,133	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「横浜市睦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部							(単位:円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料【包括】	23,470,945		23,470,945	23,470,945	0	指定管理料	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	指定管理料	
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	指定管理料	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0	0	0	なし	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0	0	0	なし	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		0	0	0	なし	
雑入	0	0	0	0	0		
印刷代	0		0	0	0	なし	
自動販売機手数料	0		0	0	0	なし	
その他	0		0	0	0	なし	
その他	0		0	0	0	なし	
収入合計	29,419,945	0	29,419,945	29,419,945	0		

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,549,072	0	25,549,072	22,365,162	3,183,910	
本俸	18,203,566		18,203,566	14,136,102	4,067,464	本俸
社会保険料	3,601,000		3,601,000	2,835,624	765,376	社会保険料
手当計	3,703,376		3,703,376	4,772,716	△ 1,069,340	期末・資格・調整・通動手当等
健康診断費	41,130		41,130	36,658	4,472	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	なし
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	なし
その他	0		0	584,062	△ 584,062	なし
事務費	360,000	0	360,000	1,128,040	△ 768,040	
旅費	2,000		2,000	4,200	△ 2,200	交通費
消耗品費	100,000		100,000	160,865	△ 60,865	コピー用紙、文房具、洗剤等
会議随費	0		0	0	0	なし
印刷製本費	5,000		5,000	13,389	△ 8,389	チラシ
通信費	50,000		50,000	323,696	△ 273,696	電話、切手、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	10,000		10,000	0	10,000	音響設備
図書購入費	0		0	0	0	なし
施設賠償責任保険	10,000		10,000	69,652	△ 59,652	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,000		10,000	75,836	△ 65,836	研修受講費
振込手数料	50,000		50,000	10,910	39,090	振込手数料
リース料	100,000		100,000	10,500	89,500	複合機、PC、サーバー
手数料	5,000		5,000	109,770	△ 104,770	点検手数料
地域協力費	18,000		18,000	42,000	△ 24,000	賀詞交換会、町内会費等
その他	0		0	307,222	△ 307,222	その他
事業費	2,021,000	0	2,021,000	684,754	1,336,246	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	協力医謝金
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	925,000		925,000	14,494	910,506	自主企画事業費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	自主企画事業費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	312,000		312,000	33,260	278,740	自主企画事業費
その他	0		0	0	0	なし
管理費	1,363,873	0	1,363,873	720,480	643,393	
光熱水費	250,000		250,000	184,160	65,840	電気・ガス・水道
清掃費	830,000		830,000	304,581	525,419	清掃費・室内ワックス・マット交換
機械警備費	50,000		50,000	48,510	1,490	セキュリティ警備
設備保全費	233,873	0	233,873	183,229	50,644	
空調衛生設備保守	30,000		30,000	6,930	23,070	ガスヒートポンプ
消防設備保守	20,000		20,000	3,376	16,624	消防設備点検・保守
電気設備保守	15,000		15,000	8,079	6,921	電気工作物点検・保守
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	7,281	12,719	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0	0	0	なし
その他保全費	148,873		148,873	157,563	△ 8,690	昇降機保守、屋上緑化
共益費	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
修繕費	126,000		126,000	123,326	2,674	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	なし
消費税	0		0	0	0	なし
印紙税	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
支出合計	29,419,945	0	29,419,945	25,021,762	4,398,183	
差引	0	0	0	4,398,183	△ 4,398,183	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,391,000	0	1,391,000	201,754	1,189,246
自主事業 収支	△ 1,391,000	0	△ 1,391,000	△ 201,754	△ 1,189,246

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 横浜市睦地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市睦地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,400			6,000		6,000	24,000		24,000
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	6,400	0	6,400	6,000	0	6,000	24,000	0	24,000
支出	人件費	2,000		2,000	2,000		2,000	20,000		20,000
	事務費			0			0	1,405		1,405
	事業費			0			0	50		50
	管理費			0			0			0
	その他	4,200		4,200	4,000	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,200		4,200			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	6,200	0	6,200	6,000	0	2,000	21,455	0	21,455
	収支 (A) - (B)	200	0	200	0	0	4,000	2,545	0	2,545

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	地域ケアプラザとしての関わり	合計	
										実施回数	延べ参加人数
1	エコキャップボランティア会	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館登録団体に使用している利用者にボランティア活動の機会を提供する。団体間の交流を図り、ボランティア育成を目指す。活動の中から核となる担い手の発掘を目指す。具体的にを行う活動を提示することで参加を促す。	5:地域	5:地域	・ケアプラザ貸館団体対象 ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年1~2回 ・自主事業	1:主催	0	0
2	レインボーキッズ	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	知的な障がいのある幼稚園年長~小学生の余暇の機会として開催。楽しみながら体を動かすことで発達を助けることも目的とする。	2:障害児者	2:障害児者	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・毎月第3土曜日と日曜日の土曜日 10:30~11:00 ・自主事業	1:主催	0	0
3	暮らし広がれ堀睦まつり	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザが地域の保健福祉活動の拠点として認知され、機能の発揮できるようにする。地域住民と協働にて祭りを開催する。祭りの時のみ担い手になってくれる人もいるため、祭りを機会に発掘する。	5:地域	5:地域	・区域 ・会場:陸地域ケアプラザ 全館 ・年1回 ・自主事業	2:共催	0	0
4	子育て広場	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	陸地域ケアプラザエリア内に子育てサロンが無かったため、養育者が交流する場として毎月1回定期的に開催を行う。参加者の意向を探りながら、講座開催、地域の子育てサロンの支援へ繋げる。祝日には、学齢期前までを対象にした親子体操を実施。幼稚園に入園した親子や父親も参加出来るようにする。	3:養育者及び乳幼児	5:地域	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 毎月第3 月曜日 ・自主事業	1:主催	6	74
5	囲碁クラブ	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	囲碁を通じて異世代交流を目的として開始。メンバーの高齢者は、ボランティアとして、あらゆる世代の人に囲碁を教える。初めての囲碁講座を行い、既存の囲碁クラブに新しいメンバーの参加を促す。	1:高齢者	1:高齢者	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年44回 毎週 木曜日 13:00~15:00 ・自主事業	1:主催	0	0
6	ブラレールで遊ぼう	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の母親(特に未就学)からのアンケート結果から休日に近く遊びに行ける場所の希望が多く挙がっていた。車両・レールなどは地域住民からの寄付で集めたため、近隣の福祉施設にも貸出可能とする。近隣施設や子育て支援拠点と共催や協力	4:子ども・青少年	4:子ども・青少年	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・随時開催 いずれかの日曜日 10:00~11:45 ・子育て支援拠点、陸コミュニティハウス 幼・保園、ケア施設連絡会	2:共催	0	0
7	障がい理解講座	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいについての理解を深めることで、目に見えない障がいについて地域へ伝えることで、障がいのある人も地域で明るく過ごせる地域を目指す。認知症には、国の支援がありキャラバン隊が各地で作られているが、障がいに関しては、未だないため障がい理解の啓発隊としての講座を行う。30年度より精神障がいの理解の啓発へ変更。	1:高齢者	5:地域	・南区全域 ・会場:陸地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業	1:主催	0	0
8	いきいきシニア塾	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者向けの体操。出かける機会の創設と介護予防を目的に開催。地域へサロンに紹介出来る形として行う。複数の講師を招くことで、ニーズの調査も兼ねる。	1:高齢者	1:高齢者	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ ボランティアルーム ・年12回 火曜日 13:00~14:45 ・自主事業	1:主催	6	44
9	障がいのある方と地域の交流事業	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域事業の担い手も高齢化している。障がい者作業所に通う若い力を活用し、障がいの良い部分を伸ばし、力仕事などの面で担い手の負担の軽減を行う。作業所は、閉鎖的なイメージになっているため、地域活動へ参加することで、障がいの理解が深まることを促す。日中の災害時に若い力で高齢者の助けとなることを目指す。	2:障害児者	2:障害児者	・南区全域 ・会場:薛田コミュニティハウス ・随時 ・薛田コミュニティハウス 薛田地区社会福祉協議会	2:共催	0	0
10	食育講座	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代に安心安全な食生活を伝え、あらゆる世代に対して食への興味を啓発する。出汁の取り方などを例として既製品に頼らない手法の啓発。低塩分の必要さを実際の料理を見てもらい体感理解してもらおう。	5:地域	5:地域	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・随時 ・南区ヘルスメイト共催	2:共催	0	0
11	大人の脳トレ講座	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	平成28年度まで行っていた「いきいきシニア塾」の中の脳トレ部分を抜き出すことで、集中力を行う。考えることで、脳の介護予防を行う。今でケアプラザに足を運ばない人に対しても脳トレで興味を持ってもらい来所してもらおう。顔見知りとなり、友人が作れる環境を作りだす。	1:高齢者	1:高齢者	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 地域ケアルーム ・年6回 金曜日 13:30~14:20 14:40~15:30 ・自主事業	1:主催	2	11
12	むつみ健康麻雀	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢男性の引きこもり防止と高齢女性のニーズより開催を決定する。指先を使う事や手を考えることで、脳の活性化を促し介護予防へ繋げる。注目の集まる健康麻雀のため、普段からケアプラザへ足を運ばない人の参加も想定する。参加者の中から担い手となりそうな人材を見つける。	1:高齢者	1:高齢者	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 第1 日曜日 13:00~16:00 ・自主事業	1:主催	0	0
13	男性の料理教室	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	概ね60歳以上の男性を限定募集する。あらかじめ団体として活動することを狙いとする。仲間作り、楽しみのきっかけとしても開催する。自主活動へ繋がる活動とする。	1:高齢者	1:高齢者	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 第1 日曜日 13:00~16:00 ・自主事業	1:主催	0	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	地域ケアプラザとしての関わり	合計	
										実施回数	延べ参加人数
14	夏休み子ども教室	平成31年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	夏休みの自由研究のきっかけ作り、子どもの居場所の周知、体験の場として開催。	4: 子ども・青少年	3: 養育者及び乳幼児	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ ・年1回 夏休み期間中の10:00~12:00 ・企業CSR、ボランティア団体などと共催	1: 主催	0	0
15	わいわい食堂	平成28年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子どもの居場所、貧困の子どもへの食事による栄養を補うことを目的に開催。貧困の子どもだけを対象に開催するとマイナスイメージが付くことから、貧困以外の子どもも対象としている。多世代がさまざまな形で参加しているため、母親のレスパイトや子どもと多世代交流も目的とする。	4: 子ども・青少年	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年12回 第3土曜日 12:00~15:00 ・自主事業	2: 共催	21	1026
16	体験型防災講座	平成28年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	東日本大震災の月である災害に関して関心の高い3月に体験することで防災・災害に対して関心を高めよう。自助を行い、災害弱者にならないための知識を学ぶ。共催で行うことでお互いの得意な分野で協力し、より良い事業を行う。地域防災拠点へ行く際のルールなど、啓発の機会が少ない内容を盛り込み啓発を行う。	5: 地域	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 全館 ・年1回 ・公共施設などと協力	2: 共催	0	0
17	むつみ歌声広場	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	歌を歌い楽しむことで、介護予防と引きこもり防止、交友関係の拡大を目的に行う。また他の歌の団体との交流も深め合うことで、お互いを高める作用を狙う	1: 高齢者	1: 高齢者	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年12回 毎月 第4木曜日 14:00~16:00 ・自主事業	1: 主催	0	0
18	コーヒー淹れ隊定例会	平成29年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	高齢者(特に男性)の活躍の場として、移動喫茶やサロンでのコーヒー提供の団体を作る。これらから出来ることされるサロンなどの担い手の一つになれるようにする。毎月の練習会と様々なサロンにて提供する。	1: 高齢者	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 調理室 ・毎月 第2 月曜日 10:00~11:45 ・自主事業	1: 主催	6	52
19	産後のボディケア講座	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	産後間もない母親のダイエット、運動不足の解消、将来における骨盤底筋の緩みによる尿失禁防止のための体操を行う。足を運びにくい年代にケアプラザの周知を行う。関連事業へ繋がるように周知。避難場所についての説明なども合わせて行う	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年7回 10月~11月 毎週木曜日 10:15~11:45 ・自主事業	1: 主催	0	0
20	横浜でも市場食堂(コドイチ)	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子どもの居場所として開催し、あらゆる貧困の子どもと一般の子どもを包括的に支援する。多世代が参加しているため、母親のレスパイトや子どもと多世代交流も目的とする。	4: 子ども・青少年	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年12回 毎月 毎週第2土曜日 12:00~15:00 ・NPO法人 みんなの海山交流学校	2: 共催	8	376
21	光のプロムナードライティングパレード(仮称)	平成31年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	毎年行われている「光のぶるむなあと」にてオープニングのパレードを行う。FUNSTARが発表することで、障がいの啓発を行う。地元企業の協力を要請する。	2: 障害児・者	5: 地域	・南区 ・会場: 蒔田公園 ・年1回 12/12 12/13 ・FUNBERGER・吉野町市民プラザ・南区役所・地元企業	2: 共催	0	0
22	始めての離乳食レッスン	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て世代に安心安全な食生活を伝え、子どもに対して食に対する興味を啓発する。避難場所の知識の啓発を盛り込む予定	3: 養育者及び乳幼児	3: 養育者及び乳幼児	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ ・年1回 1月~2月のいずれか ・南区役所	2: 共催	0	0
23	ちょこっとボランティア	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	既存の制度では、解決できない地域の困りごとを解決できるようなボランティア調整を行う。	1: 高齢者	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業	1: 主催	19	112
24	健康講座	令和元年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	普段ケアプラザに足を運びにくい世代(40代~60代前半)もしくはその他世代へケアプラザを知ってもらう機会とする。夜間もしくは午後②の時間帯で開催することで、稼働率を向上させる。	5: 地域	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 多目的室 ・毎週の夜間もしくは午後② ・自主事業	1: 主催	0	0
25	冬休み講座	平成31年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	冬休みの子どもへの余暇として、子ども食堂や自主事業などに繋げるための開催。冬休みの課題を行う機会にもする。	4: 子ども・青少年	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 多目的室 ・年1回 12/20~12/26のいずれか 10:00~12:00 ・企業CSR利用予定	1: 主催	0	0
26	親子で一緒に味づく講座	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	身近な食材を使い、子育て世代に安心・安全な食生活を伝え、子供には食に対する興味を啓発することで、親子で楽しみながら、心身の健全な成長を支援する。「食」を学び、生活に取り入れることを目指す。	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 調理室 ・年1回 2月中 10:00~12:00 ・自主事業	1: 主催	0	0
27	FUNSTAR	平成31年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障がいのある18歳以上の余暇の場が少ないことが課題となっている。通常の習い事も障がいに対して対応している団体が少ない。居場所・余暇を目的としての開催を行う。夜間の稼働率の向上。メンバー募集のための講座を開催	2: 障害児・者	5: 地域	・原則南区に在住・在勤・在学 ・会場: 陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・4/6 4/20 18:00~ 1時間程度 ・泉の会・特別支援学校・個別支援級	3: 後方支援	7	138

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催 (1と2)	5: 共催 (1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催 (2と3)	7: 共催 (1と2と3)				7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	地域ケアプラザとしての関わり	合計	
										実施回数	延べ参加人数
28	転ばないためのリズム体操	令和2年度	4: 共催 (1と2)	1: 優先的に取り組み	地域のトレーニングジムの講師を招き繋がりを作る。健康体操と別に転倒予防に特化した体操を行う。	1: 高齢者	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・5月を除く 第3 水曜日 13:30~15:00 ・トレーニングスタジオ LESTA	1: 主催	9	81
29	フードリンク (フードドライブ)	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	補助金などの制度に当てはまらない、食料費の援助や捨てられる物の中にはまだ食べられる物も多いことから使わない食品を回収し、使用する団体へ寄付することで、食品ロスの低減と運営の補助へあてる活動と啓発を行う。	5: 地域	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ ・年3回 午前中 ・自主事業 (関係機関協力を要請)	1: 主催	0	0
30	はまどまサロン (仮称)	令和元年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	NPO法人里山研究所の「はまどま」にて「コーヒー淹れ隊」によるコーヒーを提供する。「はまどま」の周知と活躍の場の提供を行う。近隣の企業との連携を図る。	5: 地域	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: はまどま ・第4水曜日 10:00~12:00 ・NPO法人 里山研究所 (有) こだま舎	2: 共催	1	4
31	災害啓発チーム (仮称)	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の防災についての啓発に繋がる事業を展開。正しい避難場所などについて伝える機会を設ける。	5: 地域	5: 地域	・原則ケアプラザエリア ・会場: 陸地域ケアプラザ ・未定 ・自主事業 ・災害ボランティアネットワーク 区障連・はぐはぐの樹の協力を得る。	1: 主催	0	0
32	こんにちは！ ケアプラザ	平成25年度	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	町内会館・高齢者施設など交流の場へケアプラザ職員が出向き、講座を行い、より多くの人にケアプラザを知ってもらおう。また、介護予防サポーターの活躍する場とする。	1: 高齢者	1: 高齢者	・各町内会館等 ・年間10回	2: 共催	5	90
33	高齢者虐待講座	平成28年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	虐待防止に向けて地域住民に包括支援センターの役割を周知し、気軽な相談窓口としての機能を果たす。	1: 高齢者	1: 高齢者	・民生児童協議会等の地域向けや介護保険のサービス事業所を対象に行う。	1: 主催	0	0
34	相続・遺言講座	平成26年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	権利擁護の普及啓発事業として「自分にもしものことがあった時に我が家と家族を守るため相続・遺言についての基本的な知識を学ぶ」をテーマに地域住民向けの講座を行う。	1: 高齢者	1: 高齢者	行政書士・司法書士を講師に招き相続・遺言についての講義して頂く。講座終了後には、個別相談を受け付け、より具体的な相談の実施。	1: 主催	0	0
35	介護技術講座	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	「介護者のつどい」からの要望もあり企画。具体的な介助方法を学ぶ機会として開催。実際にベットや車椅子を使用し、体験していただくことで介護技術を学ぶ機会とする。	7: その他	1: 高齢者	・専門職に講師を依頼し、講義と実習を行う。サービスを利用し、シリーズで「移乗・移動」「排泄」等に関する介護技術を学ぶ。	1: 主催	0	0
36	スリーA研修会	平成29年度	6: 共催 (2と3)	2: 発展させるねらい	主に地域で介護予防に関わる担い手のフォローアップ研修として実施。認知症の予防・食い止めに効果がある「スリーA」を学ぶ。	1: 高齢者	5: 地域	実施: 年1回 場所: 陸地域ケアプラザ 対象: 既存の支援者と新たな担い手。 講師: NPO法人「よこはまかたつむりの会」	1: 主催	0	0
37	スマイルの会	平成29年度	6: 共催 (2と3)	2: 発展させるねらい	スリーA方式認知症予防ゲームの勉強会。出張や公開講座を実施することで、認知症予防ゲームの普及と高齢者の仲間づくりを行う。	1: 高齢者	5: 地域	実施: 年10回 (原則月1回・8月と1月をのぞく) 場所: 陸地域ケアプラザ・エリア内施設等	1: 主催	9	98
38	睦オレンジ	平成27年度	6: 共催 (2と3)	2: 発展させるねらい	子どもから大人まで地域の誰もが分かりやすく楽しく学べる講座の実施を通じて、認知症に対する正しい理解を深め、認知症の方とその家族を支えていく地域づくりを行う。	1: 高齢者	5: 地域	実施: 年10回 (原則月1回・8月と1月をのぞく) 場所: 陸地域ケアプラザ・エリア内施設等	1: 主催	9	79
39	地域子ども新年会	平成30年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	・お正月の伝統文化を子どもたちに伝えることを目的とし、地域の高齢者と子ども・青少年の交流機会をつくる。 ・南区青少年地域活動拠点をはじめ周辺公共施設が協働して企画・実施をすることで、一体的な地域づくりを目指す。	5: 地域	5: 地域	実施: 年1回 1月開催。 場所: よこはま青年館 (予定) 内容: 中高生による企画・運営 地域住民・児童による「正月」にちなんで体験型ブースの運営	2: 共催	0	0
40	ケアマネジャーと民生委員の交流会	平成23年度	6: 共催 (2と3)	2: 発展させるねらい	地域の見守りや協力を得るケースが増えているため、顔の見える関係を構築する。介護保険のサービスに限らずインフォーマルサービスの取り組みを知る機会を作る	7: その他	6: 事業者	年2回 場所: 陸地域ケアプラザ 内容: 地域のケアマネジャーと民生委員がお互いの活動を知り、情報共有をすることで、支援と見守りの強化を図る	1: 主催	0	0
41	ケアマネジャー連絡会	平成23年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	エリア内の委託事業所のケアマネジャー・地域ケアプラザ協力医との事例検討や情報共有を行う。小規模な事業所もあるため制度について学んだり、困っているケースの相談をする場の提供を行う。	6: 事業者	6: 事業者	年12回 (第1 火曜日) 場所: 陸地域ケアプラザ 内容: 事例検討・情報共有	1: 主催	7	44

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)				7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	地域ケアプラザとしての関わり	合計	
										実施回数	延べ参加人数
42	お医者さんの話を聞こう	平成23年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域ケアプラザの協力医による地域住民向けに身近な病気の話をしていたり、健やかに暮らせるための具体策を学ぶ	1: 高齢者	1: 高齢者	年2回(11月・2月) 場所: 陸地域ケアプラザ 内容: 地域ケアプラザの協力医による地域住民向けの講演	1: 主催	0	0
43	アルツハイマーデイ 認知症を知ろう!	R1年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	地域住民に認知症について理解を深めてもらい、地域で見守っていく体制をつくり、安心した生活を継続できるようにする	5: 地域	5: 地域	年1回 9月21日頃 場所: 公園 内容: パネル展示・介護のたて対応を学ぶ	1: 主催	0	0
44	わかばカフェ	R1年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	地域の方・認知症の方やご家族など、どなたでも立ち寄れる場で、お茶を飲みながら、地域の方や介護の専門職との情報交換などを行う	5: 地域	5: 地域	年4回 3か月に1回 場所: わかばサービス 内容: 情報交換	2: 共催	0	0
45	むつみD、サロン	R2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	地域ケアプラザの協力医に医療のことで、心配なことや対応について、民生委員や地域住民・ケアマネジャーと相談・情報交換を行う	5: 地域	5: 地域	毎月1回 場所: 陸地域ケアプラザ 内容: 地域ケアプラザの協力医と地域の方との医療に関する相談・情報交換	1: 主催	7	69
46	キッズカフェ	R1年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	蒔田小放課後キッズクラブと連携し、児童による広報活動・接客を行うことで、地域の高齢者と児童の交流・関わりをつくる。これらを通じて児童の「認知症」「支え合い」「地域」への関心を醸成する。	4: 子ども・青少年	1: 高齢者	年1回(月は未定) 場所: 陸地域ケアプラザ・その他 内容: 児童によるカフェ運営・高齢者への広報活動	2: 共催	0	0
47	いっぶく処	H31年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	堀ノ内地域の住民主体によるサロンの後方支援を行うことで、住民の交流・支え合いの仕組みづくりを行う。令和元年10月より団体は自主運営化しているが、介護予防プログラムの提供、団体の運営充実化のための運営アドバイスなどを行う。	1: 高齢者	5: 地域	毎月1回(日は未定) 場所: 堀ノ内2丁目第2町内会館 内容: 季節イベント・介護予防ミニ講座 お茶を飲みながらのおしゃべり等	3: 後方支援	19	192
50	50代からのライフデザイン 大人の休日講座(6職種連続講座)	R2年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	現役引退世代をターゲットに生活に関わる福祉・保健等の知識の習得および、ケアプラザや地域の活動を知るきっかけとする。興味を引く内容で開催し、将来地域活動の担い手に繋がることを目指す。	5: 地域	5: 地域	8月~12月 場所: 陸地域ケアプラザ 内容: 期間中月に1回程度の開催。 50~60代を対象に興味関心を引く内容で開催。	1: 主催	0	0
51	男性のための料理教室	R3年度	5: 共催(1と3)	2: 優先的に取り組み	概ね60歳以上の男性を限定募集する。あらかじめ団体として活動することを狙いとする。仲間作り、楽しみのきっかけとしても開催する。自主活動へ繋がる活動とする。	1: 高齢者	5: 地域	毎月1回 場所: 陸地域ケアプラザ 内容: 男性を対象に開催。	2: 主催	0	0
52	高齢者食事を再開検討会議	R2年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者食事を「新しい生活様式」のもと、どのように再開・置き換え・運営すればよいのか話し合いの場をもつ。	5: 地域	1: 高齢者	担い手の会議を開催または出席。事例や衛生に関する取組等の情報提供を行い、具体的な運営を検討する参考にしていただく。	3: 後方支援	4	36
53	地域活動者向け講座	R2年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者対象の活動の意味、「新しい生活様式」の下でできる活動の知恵を学び、具体的な地域活動へとつなげる。	5: 地域	1: 高齢者	日時: 9月30日 講師: ダイワ高齢者社会研究財団 澤岡詩野氏 内容: 新型コロナウイルスによる高齢者の変化 高齢者と地域のつながりの意義 新しい生活様式での活動事例紹介	1: 主催	1	10
54	オンライン研修会	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	オンラインでの研修や会議などが増えつつあるなか、環境が整わず、参加出来ない方向けへの研修の機会創設。ケアプラザにて環境を整え、研修や会議への参加の機会を作ります。	7: その他		・ケアプラザエリアの各団体 ・会場: ケアプラザ各部屋 ・日時: 随時 ・内容: 人数制限をしながらか受講環境を整え研修や会議などに参加出来る機会を作ります。主催団体との交渉や調整をケアプラザで行います。	1: 主催	2	6
55	陸町公園映画会	令和2年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	過去に行っていた事業を復活させることで、地域住民が行う新しい取り組みの一となるために行う。地域とそこにある施設が合同で行うことで、地域と施設・資源の関係づくりの機会となるように開催。子ども食堂のPRの場としても開催。	4: 子ども・青少年	5: 地域	・11月14日 ・会場: 陸町公園 ・公園の野球場のフェンスを利用しスクリーンを張ります。映像などに詳しい施設に協力してもらって上映します。密を避けるため屋外でソーシャルディスタンスの配置で座ってもらい視聴してもらいました。上映前に災害や障がいについて、コロナについての啓発動画を上映しました。防犯上の配慮として、子どもに対して大人が付き添うようにし募集しました。	2: 共催	1	76
56	M-base地域連携プログラム	令和2年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高学年児童~中高生を対象とした少人数プログラムをM-base(南区青少年地域活動拠点)と実施。講師・サポーター役として地域の高齢者の参加・活躍の場づくりを行う。令和2年度はトライアルとしてミニ講座を開催。	1: 高齢者	4: 子ども・青少年	実施: 冬休み・春休み 2講座 5日間 場所: M-base 内容: 編曲プログラム 学生とコグニサイズ 高齢者ボランティアとの打合せ	2: 共催	3	22
57	陸西サロン立上げ支援	令和2年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	陸西町内の住民による地域サロン立上げのための後方支援を行う。令和3年度よりサロン運営開始予定。	1: 高齢者	5: 地域	・2月より協議開始 ・活動事例や感染症対策に関する情報提供、団体立上げ・補助金申請に関する後方支援。また、地域包括と連携し介護予防体操など活動内容に対する助言を行う。	3: 後方支援	6	20